

宮本武蔵 (1954)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 アクション

製作国 日本

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1954/09/26

【解説】

ご存じ吉川英治の同名小説を劇作家の北条秀司が劇化したものを「お祭り半次郎」の稲垣浩が「恋風街道」の若尾徳平とともに脚本化。それをもとに稲垣自身がメガホンをとった、時代劇三部作の第一作。若き日の稀代の剣豪を三船敏郎が豪快に演じ、アメリカのアカデミー賞で高い評価を受けた。

関ヶ原の合戦に参加したが敗れ、山中をさまよう新免武蔵（たけぞう）と本位田又八の二人は、朱実とその母お甲に救われる。野武士たちに襲われたところを武蔵に助けられたお甲は彼に言い寄るがふられてしまい、腹いせに又八と夫婦になってしまう。役人に追われ山中に逃げ込んだ武蔵は、又八の許嫁であるお通と沢庵和尚に連れ出される。沢庵から大木に吊され、また天守閣に閉じこめられた武蔵は、文を学んでさらに強くなりたいと思うのだった。

【クレジット】

監督	稲垣浩	
製作	滝村和男	
原作	吉川英治	
劇化	北条秀司	
脚色	稲垣浩 若尾徳平	
撮影	安本淳	
美術	園眞	
編集	大井英史	
音楽	團伊玖磨	
助監督	福田純	
出演	三船敏郎	Toshiro Mifune 宮本武蔵
	尾上九朗右衛門	沢庵
	三国連太郎	又八
	八千草薫	お通
	水戸光子	お甲
	岡田茉莉子	朱実
	三好栄子	お杉
	平田昭彦	吉岡清十郎
	阿部九州男	辻風典馬
	小杉義男	青木丹左衛門
	加東大介	祇園藤次
	小沢栄	池田輝政
	上山草人	年寄

谷晃	河原の権六
恩田清二郎	役人頭
如月寛多	役人頭
松尾文人	役人頭
大久保正信	役人頭
増田正雄	役人頭
桜井美智夫	役人頭
山階信弘	観世流能楽 狸々